



★成人病予防

定期診断でまず予防…

脳卒中・がん・心臓病などを成人病といいます。不治といわれた結核やがんも、今では診断技術の進歩で、早い時期に異常が発見できるようになりました。しかし、成人病は初期のうちは無自覚に進行していきますから、症状に気がついたころはかなり悪化していて、手遅れになっているケースが多いようです。いうまでもなく早期に異常を発見することがたいせつです。せめて、年に1回か2回、定期的に健康診断を受けるように心がけましょう。